

主題名「日本のよさ」

【内容項目 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度】

教材名「ふろしき」

4年

#### 教材の活用について

ふろしきになじみがなかった「わたし」が、母から染め方、使い方、歴史を聞き、実際に使ってみて、そのよさを知り、ほかの日本の古いもののよさにも思いをはせる。家庭生活では、大切な物を包んだり、贈り物をしたりするときなど、今もふろしきは使われている。ふろしきをきっかけに日本人々が大事にしてきた知恵や心について考え、日本の文化・伝統に関心をもてるようにしていく。

#### この授業で育てたい児童の心

我が国や郷土の伝統を継承することは、長い歴史を通じて培われ、受け継がれてきた風俗、習慣、芸術などを大切にし、それらを次代に引き継いでいくということである。それは郷土を愛する心へとつながる。日本の文化や伝統のよさを知り、それを大切にしていこうとする心を育てたい。

#### 授業の流れ(学習活動)

- ① ふろしきを実際に見て、どういうところが便利なのか話し合う。
- ② 教科書「ふろしき」を読んで、日本の文化・伝統について話し合う。
- ③ 実際にふろしきでいろいろな物を包んでみる。
- ④ ふろしきのように、日本で昔から使われている道具にはどんな物があるか話し合う。